

英文雑誌論文公募のお知らせ

英文雑誌編集委員会委員長 三浦まり

日本政治学会の英文雑誌第2号は、“Grassroots Participation: Would It Revive Democracy?”を特集テーマとし、2014年8月に刊行の予定です。以下の要領で、特集論文と独立論文の2つのカテゴリーで会員からの論文を公募いたしますので、奮ってご応募ください。

1. 応募資格

日本政治学会の会員であり、応募の時点で当該年度の会費を納入済みの方。

2. 既発表論文投稿の禁止

応募できる論文は未発表のものに限ります。

3. 二重投稿の禁止

同一の論文を本英文雑誌以外に同時に投稿することはできません。

4. 論文の分量

8,000 words 以内（注、参考文献、図表を含む）とします。図表は、刷り上がり1ページを占める場合には360 words、半ページの場合には180 words と換算して下さい。

5. 論文の主題

【特集論文の場合】

特集の趣旨に沿った主題の論文を受けつけます。

趣旨：地方政治、国政、さらには国際政治においても、上からの統治が分断し対立する社会の抱える問題に答えを出しきれないでいる。また、周縁化され、不可視化された分断から生じる問題は置き去りのままにされている。こうした政治の現状を補完するものとして、草の根での市民の活動がさまざまな領域で湧き起ってきているが、草の根の市民参画は民主主義を再生させるものであるのだろうか。本特集では、市民参画が旧来からの手法のみでなく、新しい手法をも取り入れながら、代表の選び方を含めて政治過程への働きかけをおこなっている状況に光を当て、現状分析と課題の追求をおこなっていききたい。

【独立論文の場合】

政治学に関わる主題であれば、特に限定しません。

6. 応募の締切

特集論文、独立論文のいずれの場合も、2013年8月末日。

7. 論文の形式

。 図表は本文中に埋め込まず、別の電子ファイルに入れ、本文中には図表が入る位置を示して下さい。図表の大きさ（1ページを占めるのか半ページを占めるのか等）も明記して下さい。また、他から図表を転用する際には、必ず出典を各図表の箇所に明記して下さい。

。 図表はスキャン可能なファイルで提出してください。出版社に作成を依頼する場合には、執

筆者に実費を負担していただきます。

◦ 投稿論文には、審査の公平を期すために執筆者の名前は一切記入せず、著者が識別されうるような表現は控えて下さい。

8. 投稿の方法

◦ 特集論文、独立論文のいずれの投稿も、問い合わせならびに原稿送付先は英文雑誌編集委員会となります。

◦ 論文の投稿は、ワード形式で電子ファイルに保存し、下記の電子メールアドレス宛てに、メールの添付ファイルとして送信して下さい。投稿メールの件名（Subject）には、「英文雑誌投稿論文の送付」と記入し、【特集論文】か【独立論文】かの別を明記して下さい。

◦ なお、別紙の投稿申込書（特集論文／独立論文）に記入の上、投稿論文と共にメールに添付して送付して下さい。

◦ 送付された投稿論文等は執筆者に返却致しません。

9. 投稿論文の受理

投稿論文としての要件を満たした執筆者に対しては、英文雑誌編集委員会より、投稿論文を受理した旨の連絡を電子メールで行います。メールでの送受信に伴う事故を避けるため、論文送付後10日以内に連絡が来ない場合には、投稿された方は英文雑誌編集委員会に問い合わせして下さい。

10. 査読

特集論文は英文雑誌編集委員会のもとで、独立論文は査読委員会のもとで、それぞれ査読をおこない、採否を申請者宛にご連絡します。それぞれの委員会からの指示に従ってください。

11. 著作権

◦ 本英文雑誌が掲載する論文の著作権は日本政治学会に帰属します。掲載論文の執筆者が当該論文の転載を行う場合には、必ず事前に文書で本学会事務局と出版社にご連絡下さい。また、当該英文雑誌刊行後1年以内に刊行される出版物への転載はご遠慮下さい。

◦ また、投稿論文の執筆に際しては他人の著作権の侵害、名誉毀損の問題を生じないように十分に配慮して下さい。他者の著作物を引用するときは、必ず出典を明記して下さい。

◦ なお、万一、本英文雑誌に掲載された執筆内容が他者の著作権を侵害したと認められる場合、執筆者がその一切の責任を負うものとします。

12. その他留意点

◦ 英語の校閲は、執筆者の責任で投稿前に行ってください。

◦ 執筆者の校正は初校のみです。初校段階で大幅な修正・加筆をすることは認められません。

原稿送付先：

日本政治学会英文雑誌編集委員会委員長

三浦まり miura-m●sophia.ac.jp（メール送付の際に●を@に変えてご使用ください）